

第4回 How to 医療コミュニケーション教育

～模擬患者の役作り演習、教員の関わり方～

医療コミュニケーションは医療人－患者関係の構築に不可欠であり、また、そのノウハウは学生・大学院生や若手医療人に対する教育指導とも共通する部分が多く、非常に役立ちます。徳島大学では現在、医学科、保健学科、歯学科、薬学部で模擬患者参加型教育が実施されています。今回は中四国模擬患者スキルアップセミナーに派遣された模擬患者を中心に、模擬患者の役作りや教員の関わり方について学びます。



**日時：平成26年12月20日(土)
13:00 - 16:00**

**場所：日亜メディカルホール(徳島大学病院 西病棟11階)
講師：吉田登志子先生(岡山大学 医療教育統合開発センター)
対象：医療コミュニケーション教育に関心のある方
教員、学生、全ての医療職、模擬患者**

このセミナーは、徳島大学蔵本地区の各学部FDおよび薬学部の模擬患者養成教員講習会を兼ねます。

主催：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 医療教育開発センター
「"Does"の教育を目指した新しい医療共通教育プログラムの開発」
平成26年度学長裁量経費（教育支援：パブリック事業費）

共催：徳島大学 医学部FD委員会・歯学部FD委員会・薬学部FD委員会
徳島大学病院 キャリア形成支援センター
徳島県地域医療支援センター

＜お問い合わせ・申し込み＞

医療教育開発センター

〒770-8503 徳島市蔵本町3-8-15 TEL: 088-633-9104

E-mail: kaiatsu_2@tokushima-u.ac.jp (担当: 石田)